



第6回 探究コーディネーター 研修

渋谷区立千駄谷小学校 高木洋佑

本日の流れ

本校の実施に至るまでの経緯

現状の成果と課題

次年度に向けて

教材の共有

本日のMy探究について

実施に至るまで

- ・7月16日（火）

渋谷区立長谷戸小学校 研究主任兼探究コーディネーター

平野 京香 主任教諭 による先行事例の講習@本校図書室

- ・夏季休業中

平野先生の講義を受けて、担当が必要な準備（詳細な実施計画、デジタルワークシート等）を整える。

- ・9月中

担当より児童に向けてマイ探究の実施について説明

各学級にてマイ探究の準備・計画を児童が作成

- ・10月 マイ探究開始 本日が第3回目の実施

My探究 開始に向け て

渋谷区立千駄谷小学校

4. 5. 6年生のみなさんへ



10月からMy探究の時間が
始まります
毎週金曜日の6時間目
に実施



My探究って何??

一人一人がワクワクできる課題
を見つけて
その課題を自分のためや、だれ
かのために自分で解決する時間

どんなことをするの？



- ・ スポーツで人に勇気を与えるために練習したい
- ・ 理科室で気になっていることを実験して将来の夢を叶えるきっかけをつかみたい
- ・ 総合で取り組んでいることを地域のためにアクションを起こしたい



基本的に好きな場所で好きなことを探究

この学習のめあて

- **自分らしい個性と、無限の可能性を伸ばす時間**
- 自分で課題を発見して、それを自分で解決する力をつける
- 夢中で学習する楽しさを感じる
- 学びのプランをたてられる人になる
- 社会の一員としての自覚をもつ

45分の流れ

- ① 前回決めたためあてを確認（1～5分）
- ② 移動して活動開始（30分）
- ③ 振り返りと次の時間の活動場所とためあて
を決める（10分）
- ④ 自分の教室に戻る

時間を大切に！！



活動場所について

各教室
音楽室
図工室
家庭科室
理科室
体育館
校庭



自分の課題が決まったら、近々活動場所の希望調査を行います。定員オーバーの場合は希望が通らないこともあります。

それぞれの活動場所で先生たちがみなさんを見守ります。もちろん、困ったことがあったら何でも相談してください。

めあてとふりかえり

HACHIアプリを使おう

最大3年間ちくせきしていきます。自分の成長をしっかりとるしていきましょう。



活動場所の希望

振り返りの時間にHACHIアプリを記入したら、最後にTeams2024千駄谷小にあるFormsで次週の活動場所を送ってください。
定員オーバーになった場合は場所の変更をお願いすることもあります。



	A	B	C	D	E	F
1		タイトル	研究11月15日~1月17日			
2		名前	今回の活動場所	今回のめあて ①具体的な活動②具体的なゴールイメージ	今回の振り返り ①達成度(1~10)②課題と解決法	次回の活動場所
26	26	山口 文		イラストの種類をパワーポイントにはってせつめるおも加える,そして最終的に終わらせたい		
27	27	若山 翔太郎		①音や背景を付け足す,②みんなが面白いと言うゲームになっていたい。		

先生たちのやくわり

指導者→伴走者

教えるのではなく、みんなと共にみんなの夢を追いかけます

先生たちそれぞれのとくぎを生かします



成果発表会

令和7年2月15日（土）

移杖式の前の時間2時間を使って、お家の方に向けて、成果を発表

- 作ったものを見せて説明
- できるようになったことをひろうする
- 研究の経過を説明



スタートまでの準備

9月はスタートまでの大事な準備期間

来週金曜日の6時間目にタブレットで計画シートを作成しよう

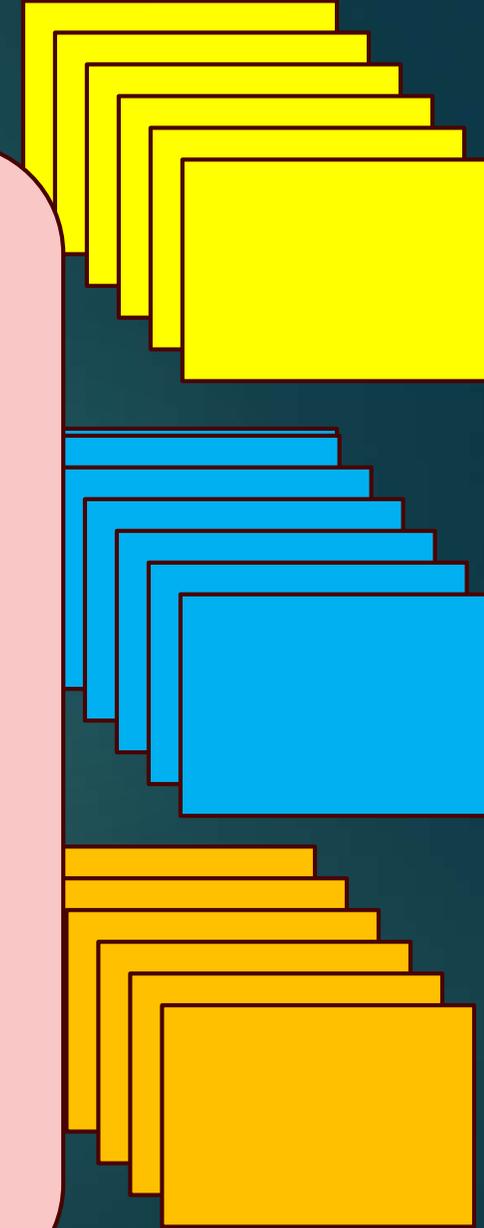
担任の先生やお家の方とじっくり相談しておきましょう。

わたしのわくわくってなんだろう??

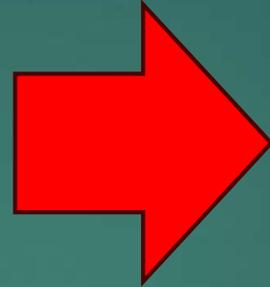
好きなこと
夢中になれること

最近気になること
学びたいこと
興味があること

理想の自分
将来の夢



わたしの わくわ
く



じぶんや まわりが しあわせに
なるために、その わくわく を
どんな形で実現させる？



そのために今がんばりたいこと
探究したいことは？

ルールと禁止事項

- ① 友達の挑戦を互いに認め合うこと
- ② きけんがともなうことは先生に許可をもらう

例：刃物や工具の使用 危険な技の練習
食物アレルギー 薬品の使用 火の使用

- ③ 塾の宿題やただゲームで遊ぶ等の明らか

に不適なものは先生が止めることもあり。

- ④ 学習に必要な物は学校にあるもの以外

現状の成果と課題

▶ 成果

ただやりたいことを好き勝手にやる児童が想定よりいないこと
児童がこの時間を心待ちにしていること
教員が全員で見るという意識が高いこと
毎回の振り返りを共有し、改善に向けて動いていること
やりながら指導の在り方を見つけることができた

課題

探究的な学び（自ら問いを立て、自ら課題を解決し、新たな問いを見いだす）ここまで達成するための手立て
安全面や人材の確保
見通しがもちにくい 急な変更が多い

新渡戸学園の資料より

4つの探究のレベル		問い	プロセス	結論
1 確認としての探究	(Confirmation Inquiry)	✓	✓	✓
2 構成された探究	(Structured Inquiry)	✓	✓	
3 ガイドされた探究	(Guided Inquiry)	✓		
4 オープンな探究	(Open Inquiry)			

(出典) The Many Levels of Inquiry By: Randy Bell and Heather Banchi より和訳

次年度に向けて

- ▶ My探究を前期から通年で実施
- ▶ 3年生も参加し、4学年体制で行う
- ▶ 夏休みの自由研究をMy探究として、夏休み明けに中間発表会を行う
- ▶ 2月には保護者も招き、成果発表会を行う
- ▶ ゼミ形式をとり、専科や特別支援の担当教員が担当児童を受けもつ
- ▶ 評価やファシリテートを主軸となっていく。
- ▶ 保護者や地域の人材バンクを活用し、多くの専門家の力を生かす

【探究ボランティア 現在の状況】

- ・調理が得意な人 → 2年保護者 22日（金）来校
- ・剣道経験者 → 2年保護者 22日（金）来校
- ・生物学者（植物が専門。ただ全般可能です）
- ・アパレル関係
- ・ピアノ講師
- ・経営コンサルタント
- ・建築士に知り合いがいます
- ・消防士（管楽器クラブの指導者で土田さん 樽谷さん情報で声をかけました）
- ・ダンスインストラクター

以上、9名の登録があります。

活動場所

体育館（卓球、バスケ、剣道など）

校庭（サッカー、野球、昆虫採集、畑作り
など）

家庭科室（調理、裁縫など）

図工室（絵画、工作）

音楽室（楽器調べ、楽器の練習など）

理科室（実験、薬の調べなど）

図書室（各ジャンルで調べる時間の児童）

各教室（プログラミング、メイク、調べ
学習、ゲームの攻略など）

本日のMy探究

教材の共有

- ▶ ふりかえりシート (Excel)
- ▶ 児童向けや教員向けに作成した資料